



いよいよはじまります

保育園の民営化

平成17年3月23日に保育園問題検討委員会から「蒲都市保育園問題について」の答申が出されました。それに基づき、保育園の民営化計画をまとめましたので、市民のみなさんにお知らせします。

民営化計画がまとまりました

近年の核家族化と共働き世帯の増加により、保護者の保育サービスに対するニーズは、多様化してきています。なかでも、一時保育や休日保育などの特別保育の要望が多くなっています。

昨年度、市民を委員とした保育園問題検討委員会から、「このような保育ニーズにこたえていくためには、民間の活力を導入し、迅速かつ柔軟に対応すべきであり、公立保育園を民営化し、保護者の選択肢を広げていく必要がある」という答申が市長に出されました。

答申の中では民営化する保育園は、保護者が選ぶことができるよう「小学校区に2つ以上の保育園があること」という条件があり、また、法人が安定して経営できるように、将来的にも児童数が100人以上確保でき、新しい施設であるという

ことで該当する園を選定しました。

これにより、**民営化する保育園は、平成20年度にみどり保育園を、平成22年度に鹿島保育園に決定しました。**

民間活力の導入により、蒲都市が遅れている一時保育・延長保育などの特別保育を充実させ、保護者のニーズに応えることができます。

今後は、地元のみなさんが不安にならないよう、地元説明会を開いていきます。

法人選定には、地元・父母の会代表者に委員として参加していただきます。

また、低年齢児のクラスを増やすため、保育園の改修工事も民営化する前の年度に行うよう予定しています。



児童課 ☎66♦1107

民営化スケジュール

年度	みどり保育園	鹿島保育園
平成18年度	・地元説明会 ・移管法人の選定	
平成19年度	・改修工事 ・移管法人との引き継ぎ	
平成20年度	民営化	・地元説明会 ・移管法人の選定
平成21年度		・改修工事 ・移管法人との引き継ぎ
平成22年度		民営化

